

# 令和元年度鳴門市認知症

## 啓発に関する川柳について

徳島県では毎年9月21日から10月20日を『徳島県認知症対策普及・啓発推進月間』としており、鳴門市でも認知症への理解を深めるための普及・啓発活動の一環として『認知症啓発に関する川柳』を募集し、掲示しています。今年度川柳を募集したところ、111点の応募がありました。



応募いただいた作品は、10月15日から11月14日まで鳴門市健康福祉交流センター1階に掲示していますので、お近くにお越しの際には、ぜひ一度お立ち寄りください。また、毎年ご応募いただいた作品の中から優秀作品を選出しており、今年度は次の3作品が選ばれました。優秀作品は、今後の認知症啓発に活用させて頂きたいと思えます。

この『認知症啓発に関する川柳』の募集は、川柳を通して一人でも多くの方が認知症のことについて考える機会(きっかけ)になればと思い、毎年認知症地域支援推進員が企画させていただいています。今年度もたくさんのすばらしい川柳を多くお寄せいただき本当にありがとうございました。今後も、認知症になってもご本人やご家族が安心して暮らせる町『なると』を目指し、活動を行っていききたいと思えます。

### 令和元年度鳴門市認知症啓発 に関する川柳優秀作品



- ・ どこいっきよん 地域で声かけ 見守って  
(撫養町 中川 百合子 様)
- ・ やささと 気付きで守る 認知症  
(撫養町 直江 貢 様)
- ・ 一人じゃない 予防と理解があるなると  
(撫養町 中村 真奈美 様)

認知症になっても  
安心して暮らせる町  
『なると』へ

